



今年も新メンバーを迎えることができました！

川辺小学校では、保護者や地域のみなさんが「おはなしの森」という会を立ち上げ、読書の楽しさや本の世界の素晴らしさを伝える「図書ボランティア」として活動しています。

5月11日（水）に、第1回図書ボランティア連絡会議を開催しました。ご都合がつかず全員が出席することができませんでしたが、顔合わせを行い、今後の活動について話し合いました。また、実際の読み聞かせを通して「読み聞かせのこつ」を再確認しました。

新メンバーを迎え、今年も川辺小学校の子どもたちが、進んで本に手を伸ばす子になるよう活動して下さっています。



*新たにお力を貸していただける方がいらっしゃいましたら歓迎します。ぜひご連絡ください。
連絡先：746-0009 川辺小 中村恵美



親子読書のすすめ

本に触れ合うことは、子どもたちの心や表現力を育て、学力向上へと繋がっていきます。子どもが本を読むはじめの一步である「読み聞かせ」や、日頃から子どもたちが本に親しめるような環境をつくり、本に触れ合う機会を増やしていきましょう。

また、保護者の皆様も、読書を一緒に楽しみましょう。

「親子読書」に特別なルールはありません。図鑑で調べたことを話題にしたり、同じ本を読み合っ感想を話したりといろいろな方法を試してみてください。

そうはいつでも何かから取り組んだら・・・という場合には

- ①テレビや音楽を消す時間をつくる。
- ②親の本を読む姿を見せる。
- ③お子さんのレベルにあった本を与える。
- ④家族で図書館に出かける。
- ⑤読書している姿を褒める。
- ⑥食卓で本のことを話題にする。など

できることから、取り組んでいきましょう。